

第94回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2012年4月20日(金) 午後6時30分～8時30分	
講 師	玉光 順正 氏(山陽教区光明寺住職)	
講 題	『有情ようやく身小なり』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

玉光 順正(たまみつ じゅんしょう)
1943年兵庫県市川町生まれ。67年京都大谷専修学院卒。
現在山陽教区第7組光明寺住職。市川・親鸞塾主宰。

先生からのメッセージ

3・11以降、多くの人々が、日本は変わらなければならない、変わるはずだといった。

それは当然私たちの生き方そのものを問い直すものでもあった。
しかし、ニュースの賞味期限が短くなったといわれるように、時間がたつにつれ、当事者は別としても、多くの日本人の日常はほとんど元に戻ってしまったかのようです。

マスメディアの復興キャンペーンと共に、原発事故も既に終わったように報道されている今日、私たちはこのままで何もなかったかのように生きていいのでしょうか。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033